

令和5年9月4日

保護者の皆様

武蔵村山市立第三小学校
校長 佐々木 琢

R5 第1回第三小の教育についてのアンケート結果の回答について

日頃より本校の教育活動への御理解と御協力をいただきありがとうございます。

いよいよ2学期が始まりました。お陰様で、子供たちは元気にスタートすることができております。2学期は、運動会や展覧会をはじめ、学年ごとにも様々な教育活動の予定があります。更に充実した学校生活を送ることができるよう教職員一同努めてまいります。

さて、1学期の末に実施しました「第1回三小の教育についてのアンケート」につきまして、自由意見の回答を下記のようにお示いたしますので御覧ください。

なお、改善策を含め、御意見等がありましたら、いつでもお聞かせいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

記

- 学習規律はとても守られている学校だと感じています。先生との距離感がとても素敵です。
- 1年生の1学期なので、まだ分からない。でも先生が熱心な態度で話してくれます。
- 児童用タブレットを活用したり、提示用スクリーンを使って児童の発表をサポートしたりする場面があっていいです。
- こまめにTwitterを更新していただいているので、学校の様子がよく分かります。
- 資源を大事にしなければならないことや、中学生に教わったことなど、家で話してくれます。ちゃんと子供の心に残るように授業をして頂いていると感じます。
- 学校での指導はあまり分かりませんが、学習したことや授業の様子はお手紙で知らせてくれるのでよく分かります。お忙しい中ありがとうございます。

【回答】

- ・学校からの配布物をテトルで配信してもらいたい。

テトルの活用につきましては、今現在、本市では契約上、来年度いっぱいまでとなっています。本校では、欠席連絡を中心に活用を進めてきましたが、配布物の配信を進めた場合には、改めて保護者の皆様に登録をお願いしなければなりません。しかし、市の契約が定まっていない以上、今現在は配布物の配信運用は控えております。

しばらくの間はこれまで通り、欠席連絡の対応として活用していきます。

なお、学校だより等につきましては、ホームページでも御覧いただくことができます。

- 大事なプリント配布物がある場合には行き違いがないよう、連絡メールでもお知らせいただけると助かります。

これまでも、「通知表の所見について」や「登下校時の自家用車の利用について」のお知らせや、申し込みの期日がある青少対のイベント等のお知らせを配布した際に、連絡メールでもお伝えしてきました。今後も引き続き、保護者のみなさまへの重要なお知らせや提出していただくことが必要な文書などについて、これまで以上に、漏れがないよう連絡メールを活用してまいります。

- 学校のトイレの環境を改善してほしい（薄暗く、汚い雰囲気）。

本市も、限られた予算の中で校舎の改善に努めております。昨年度は体育館や屋上、今年度は外壁の工事や体育館の電気のLED化等を進めております。引き続き、トイレの改修につきましても市と協議を行ってまいります。

- 保護者からの希望を募って、本の読み聞かせを行ってほしい。

子供の読書活動のさらなる充実のための手立ての1つとして考えられます。しかし、保護者の方々の負担を考えると、すぐに実施に向けて進めることは難しいと考えています。

読み聞かせにつきましては、学校司書が教育課程内（授業時間の中）で進めており、秋の読書旬間には、全学級で教職員による本の読み聞かせを実施する予定です。引き続き、更なる読書活動の充実を、検討してまいります。

- 運動会の種目を増やしてほしい。

運動会の実施につきましては、熱中症予防等、子供の健康を第一に考え、子供の育ちを踏まえた運動会の在り方を改めて検討し、午前中のみの実施にいたします。具体的な種目は、学年ごとに「走る競技」と「団体演技」、全校児童による「応援合戦」を予定しています。

得点につきましては、「走る競技」だけでなく「応援合戦」も想定しており、応援の得点審査には地域の皆様へ御願ひする予定です。詳細については改めてお知らせを配布いたします。

- PTAと子供会の必要性が分からない。時代の変遷に対応した活動を求めます。核家族、共働き家族の増加等により昔ながらのやり方では負担が大きすぎる。

PTA 役員を務めた方々からは、学校での子供の様子が分かる等、やってみてよかったという意見が多くあります。しかし、一方では間違いなく負担に感じることもあるかと存じます。

そこで考える必要があるのが、持続可能なPTA活動の在り方についてです。最近、PTAの代行サービスが話題としてあがりますが、サービス内容にもよりますが、ある程度の料金が発生してきます。また、PTA活動を無くした学校のその後を伺うと、「教員の負担が増えて教育の質が下がり、結局は「保護者の会」等をつくることとなるケースが多いようです。それよりも、PTAの活動内容を精査し、必要な内容を精選していくことが必要です。

今年度のPTA役員では、早速、PTAによる学校での印刷業務削減のため、「ミマモルメ」という文書配信サービス（メール登録のみで料金は無料）の活用の準備を進めています。

（9月4日現在）

このように、PTA業務見直しは、引き続き必要であると考えています。

- ・いじめアンケートに子供が記入したことを保護者に伝えてもらえませんでした。いじめに対して、学校はどのような対応をしたか保護者に明確にしてほしい。

いじめアンケートにお子様何か記載した場合には、確実に担任、もしくは専科教員等が聞き取りを確実に行っていきます。また、必要に応じて教職員全体で確認をし、同じように指導、支援ができるよう努めております。また、場合によっては、いじめ対策委員会を開催し、今後の指導、支援の在り方を話し合い、教職員全員で指導、支援にあたります。

ただし、御指摘がありましたように、保護者の方にお伝えせず、学校内だけで対応してしまったケースもあったようですので、今後は確実にお伝えし、御家庭の御協力もお願い、御相談していきます。

- ・あいさつができる子が少ないように見受けられます。

学校内では、多くの児童ができていと感じています。しかし、場や人が違うとできていない児童もいるのかもしれませんが。学校では、教職員がまず模範を示すよう挨拶をしていくことはもちろん、1学期の途中には、代表委員会（4年生以上の代表児童で組織している）が順番に朝の校門前に立ち、「あいさつ運動」を進めていました。

2学期は児童会だけでなく、全校であいさつ運動を進める予定になっています。ただし、挨拶の指導は学校の教育のみで完結するものではないと考えています。ぜひ、御家庭でも挨拶について話題にいただいたり、指導していただいたりする等、御協力をお願いいたします。

- ・児童用タブレットの活用をしっかりと進めてほしい。

授業中のタブレット端末につきましては、学校のWi-Fi環境が整っていないこともあり、全学級が一斉に使用することが困難な状況にあります。そのような中でも、時間、空間、人数等を工夫しながら活用を進めています。

今後は、年度当初の保護者会でも御願いしましたように、タブレット端末を活用した家庭学習をさらに進めていきます。そのため、タブレット端末と充電用コードの管理と登校時に忘れないようにすることを御家庭でも御協力いただくと大変助かります。

- ・宿題をしっかりと出してほしい。その上で自主学習を取り入れてほしい。

基本的に、全学年で児童の実態に合わせた宿題が確実に出されています。ただ、出し方を工夫している学年もあります。

例えば5年生です。5年生は、テスト等に向け、学習ドリルの範囲や期間を決め、自分のペースで家庭学習を進められるようにしています。これは、中学生になってからの定期テストを見据え、取り組んでいるものです。ただし、子供によっては自分に合ったペース配分がつかめない児童もいるので、担任が1日ごとに決まった範囲を示すことで、基本的なペースでの範囲として子供たちが把握し、取り組むことができるようにしています。

- 他の学校や昔に比べプールの授業が少ない。

本市では、今年度の教育課程（教育目標を達成するための教育内容や教育計画）の作成を進めるにあたり、以下のことから全小学校共通で水泳指導の時数を6～8時間程度としています。

- ① 猛暑日が毎年のように増え続け、暑さ指数（WBGT）の数値から、夏の時期は屋外での活動ができない状態が多い。そのため、6月初旬～7月初旬の1か月の間で、計画的に進められるようにした。
- ② 毎日の水質管理についても、一定の期間に水泳指導をすることで、適正な水質を維持する期間が減り、余計な電気や塩素等の薬品を使用することがなくなる。
- ③ 6～8時間程度の水泳授業ができれば、水中での活動に慣れ、夏季休業中等の水の事故を防ぐための学びや体験が可能である。

※本校では、全学年の児童が、教室で水泳指導時のルール確認をする際に、水の事故を防ぐための指導を行っている。また、第6学年では「着衣泳」の指導を行っている。

- 子供達が将来、直面するかもしれないSNSでの誹謗中傷などの社会問題についても、子供たちが知る、考える授業を取り入れてほしいと思います。

情報モラルについての学習機会としましては、セーフティ教室にて学ぶ機会を設定しています。また、一斉公開週間の中で実施することで（今年度は10月2日）、保護者の皆様にも改めて確認していただくことで、御家庭でのルールづくりの参考にできればと考えています。

また、本校では、「学習用タブレットPC 10の約束」として、各学級で指導していること、さらには、代表委員会を中心に「第三小 SNS ルール」を見直しつつ、今後も指導を進めていきます。ぜひ、御家庭でもお子様と適宜お話しください。

- Twitter に時々アップされる表彰についてですが、家庭には詳細が知らされておらず、基準がよく分かりません。スポーツではなくても対象になるのか、どのように申請すればいいのかが分かりません。

朝会時の表彰につきましては、基準は特に設定しておりません。基本的には、第三小の子供たちが頑張ったことを担任に知らせ賞状やトロフィーなどを持ってきた児童については全員、「ヒル トップ アワード（丘の上の表彰）」として、全校朝会時に表彰を行っています。また、「学校公式 X（旧 Twitter）」につきましても、基本的には同様の対応をしています。

以上